

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年3月6日

【会社名】 株式会社大和証券グループ本社

【英訳名】 Daiwa Securities Group Inc.

【代表者の役職氏名】 執行役社長 日比野 隆司

【本店の所在の場所】 東京都千代田区丸の内1丁目9番1号

【電話番号】 03(5555)1111

【事務連絡者氏名】 財務部長 阪上 光

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区丸の内1丁目9番1号

【電話番号】 03(5555)1111

【事務連絡者氏名】 財務部長 阪上 光

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)
株式会社大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜1丁目8番16号)
株式会社名古屋証券取引所
(名古屋市中区3丁目8番20号)

1 【提出理由】

当社において、特定子会社に異動がありましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号の規定に基づき、臨時報告書を提出するものであります。

2 【報告内容】

1. 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金及び事業の内容

名称 大和証券オフィス投資法人

住所 東京都中央区銀座6丁目2番1号

代表者の氏名 大高 和夫

出資総額 1,987億円

事業の内容 特定資産に対する投資運用

2. 当該異動の前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

当社の所有に係る議決権の数

異動前 111,893個（うち間接所有分 60,000個）

異動後 179,393個（うち間接所有分 127,500個）

総株主等の議決権に対する割合

異動前 28.27 %（うち間接所有分 15.16%）

異動後 45.32 %（うち間接所有分 32.21%）

3. 当該異動の理由及びその年月日

異動の理由

当社の子会社である大和PIパートナーズ株式会社（以下「大和PIPI」）は、株式会社コロンプス（以下「コロンプス」）との間で平成23年5月13日付で金銭消費貸借契約を締結し、コロンプスが保有する大和証券オフィス投資法人（以下「本投資法人」）の投資口68,905口（発行済投資口数の17.41%）等を担保として、平成23年5月17日付でコロンプスに対して貸付を実行していましたが、大和PIPIは、当該金銭消費貸借契約の規定に基づき担保権を実行し、コロンプスが保有する本投資法人の投資口のうち67,500口（発行済投資口数の17.05%）を取得しました。かかる取得を受け当社と本投資法人との経営上の関係等について検討した結果、本投資法人は、当社の子会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第1条第27号に定める意味をいいます。）に該当することになりました。

また、本投資法人の出資総額が当社の資本金の額の100分の10以上に相当するため、本投資法人は当社の特定子会社に該当します。

当該異動の年月日

平成24年3月5日

なお、大和PIPIは平成24年3月6日付けでコロンプスが所有している残口数である1,405口（発行済投資口数の0.35%）についても担保権を実行し、本投資法人の投資口を取得しました。

この結果、当社の所有にかかる総株主等の議決権に対する割合は45.68%（うち間接所有分32.57%）となっております。

以上